

わ エコ漢〜く

かわら版

発行所

別府市環境課

〒874-8511

別府市上野口町1-15

TEL. 21-1134

FAX. 21-1105

e-mail:

env-le@city.beppu.oita.jp

今夏も節電！迫る！

お宅のご家庭では、無駄に使っている電気はありますか？

ちょっとした努力でも大きな節電につながるがあります。今一度、ご家庭の電化製品の電気の使用について考えてみましょう。

今年の夏も節電に取り組み、家計にも地球にもやさしい『エコ』に協力しましょう。ただし、無理のない健康的な生活の範囲内の電気の使用をお願いします。



<出典：平成16年電力需給の概要（資源エネルギー庁）>

節電のポイント

～エアコン編～

- ①窓にカーテンをする。
- ②フィルターの掃除をする。
⇒フィルターが目詰まりしているエアコンでは、冷房の効率が下がります。
- ③夏の冷房時の室温は、28度に設定する。

～テレビ編～

- ①音量を不必要に大きくしない。
- ②省エネモードに切り替える。

～照明編～

- ①不必要な照明は消す。

- ～冷蔵庫編～ ①開閉の回数を少なくする。②物を詰めすぎない。

今冬の節電の結果（九州電力管内）

最大電力▲80万kW程度



※ただし、以下のような考え方（今冬と昨冬との気温の影響を除いたもの）

今冬：1,538万kw(H24.2.2、19時、最高気温2.1度)

昨冬：1,533万kw(H23.1.31、19時、最高気温5.8度)

⇒ 気温差▲3.7度

■今冬の最高気温と最大電力との相関は、23万kW/度（つまり、気温が1度下がると23万kW需要が増えます。）

■3.7度（昨冬ピーク時との気温の差）×23万kW ≒ 85万kW

今冬と昨冬との差(1,538-1,533=5万kW)を除くと、▲80万kW程度の節電効果があったと推測されます。

要点

各事業者（大口・小口需要家）及び国民全体が節電に取り組んだ結果、九州電力管内での目標値でありました5%をクリアしました。

また、期間を通じて電力供給に大きな支障は生じませんでした。

（九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議 広報分科会事務局調べ）



お茶の間でエコ話



冷蔵庫の整理もほどほどに…



勇太『ドクターエコ、最近テレビで話題の「再生可能エネルギー」って何?』

エコ『おっ、勇太君。よく勉強してるの〜。再生可能エネルギーというのは、自然界で再生できるエネルギーのことを指すんじゃよ。風を利用した「風力発電」や太陽の力を利用した「太陽光発電」などがあるんじゃ。』

勇太『へえー。大分県ではどうなっているの?』

エコ『実は、大分県は再生可能エネルギー供給量と自給率が全国第1位なんじゃ。そのうち約半分を地熱発電が占めているんじゃよ。』

勇太『すごいね。それはどれくらいの量になるの?』

エコ『平成22年3月時点でエコエネルギー※の導入実績は原油換算で57.1万kLなんじゃ。』

勇太『57.1万kL???…。』

エコ『一般家庭のおよそ50万世帯が使用する量と言えれば分かりやすいかな。』

勇太『へえー、別府ではどうなの?』

エコ『いろいろな発電方法があるんじやが、やっぱり別府といえば温泉じゃな。その「温泉」の熱を利用した発電が今、民間企業で実証実験が行われているんじや。』

勇太『へえー。別府は温泉が豊富だからね。』

エコ『どの再生可能エネルギーにも弱点はあるんじやが、技術革新によって、いつかは化石燃料に頼らない時代が来るかもしれん。そのためには勇太君が勉強して開発してくれるとよいがな。』

勇太『僕は勉強が苦手だから人力発電の方で頑張るよ!』

※エコエネルギー：再生可能エネルギーに廃棄物発電などのエネルギーを含めたものをいう。

【出典】・「永続地帯2011年版報告書」
千葉大学倉阪研究室+NPO法人環境エネルギー政策研究所
・「大分県新環境基本計画」

緑のカーテン

建物の窓辺や壁面に、アサガオやゴーヤなどつる性の植物でカーテンをつくること。

- ★直射日光をさえぎる!
- ★植物の葉からの水分蒸散により、周りの気温を下げる!

◎エアコンの使用を抑えられ、電気代の節約&地球温暖化防止に貢献!

昨年の取り組み例

西小学校



緑丘小学校



朝日小学校